＊アイコン説明

アイコン		内容
	シールドアイコン	・相手の対応する元素の攻撃値を無視し、自分のキャラクターなどの状態を基準に、相手より低い値でも攻撃値を宣言できる。 攻撃値0でも宣言できる。
	ストップアイコン	・手番プレイヤーがこのアイコンの付いたカードをプレイしたら、その手番ではもうこれ以上カードをプレイできない。 もし他のカードの特殊テキストの効果で追加でカードがプレイできる時は、指定数分プレイできる。
	回収アイコン	・手番プレイヤーの「手番開始フェイズ」時に、このアイコンのあるアクティブなカードを何枚でも手札に戻すことができる。 ただし、相手のアクティブなキャラクターカードも「回収アイコン」を持っている場合、相手のアイコンが無視されていても、「キャラクターカード」の回収は行えない。
	フリーアイコン	・このアイコンのあるカードは、手番のカードプレイの上限を無視してプレイできる。 ・注意：「ペアアイコン」やキンドの「ギャングアイコン」で複数の「キャラクターカード」をプレイし、それらのカードの最初のカードが「フリーアイコン」を獲得した場合、プレイされたそれら複数のカードは、プレイする枚数の上限に数えない。
	ペアアイコン	・手札にこのアイコンがあるカードが2枚あり、且つカード名の下線部が同じ単語だった場合、その2枚を同時にプレイできる。 ・カードが特殊能力を持つ場合は、1枚目を解決してから2枚目をプレイする。
	保護アイコン	・このアイコンのあるカードは、相手プレイヤーの特殊能力の効果を受ず、無視されたり捨てられたり、攻撃値を下げられたりしない。

・種族特有アイコン

キンド		
	ギャングアイコン	・手札にこのアイコンが同色(カード名の下線部が同じ)カードが2枚以上ある場合、それらを何枚でもプレイできる。 ・カードが特殊能力を持つ場合は、1枚ずつプレイし解決する。 ・自分の手番時、前の手番で出したギャングアイコンを持つのカードで「ブーストカード」が重ねられてない場合、同色のアイコンのカードをずらして重ねて置くことができる。 これらのカードは全てアクティブ状態となり、前に出していたカードに特殊能力テキストの効果も継続される。

ブカ				
	ブラフアイコン	ブラフカードの使用	・各々の色が「？：炎」「？：大地」の元素と対応し、「？」はどちらにも属さない。 ・このアイコンのあるカードは通常通りにプレイする代わりに、現在の戦いの元素の攻撃値+2、もう1つの元素の攻撃値を+0とした「サポートカード」として、裏向きでサポートエリアにプレイする。 戦いの途中で元素が変更された場合、攻撃値も合わせて変更される。 ・ブラフカードは、「ドラゴンステップ」のでドラゴンを引き寄せるための6枚には数えない。 ・アクティブなブラフカードは、「手番開始フェイズ」に何枚でも捨てる事ができる。	
		ブラフに挑戦する	・手番プレイヤーにアクティブなブラフカードがある場合、そのプレイヤーが「攻撃値宣言」した後で相手プレイヤーはそれがブラフであると指摘できる。 ・その場合、全てのブラフカードを表向きにし、そのカードのブラフアイコン全てがこの戦闘の元素に合っているか確認する。	
			元素が合っていた場合	・ブラフカードを使用したプレイヤーはドラゴンを1匹引き寄せる。 表向きになったブラフカードを全て捨て、戦闘を続行する。
			元素が合っていなかった場合	・相手プレイヤーはドラゴンを1匹引き寄せる。 ブラフカードを使用したプレイヤーは、すぐさま撤退しなければならない。 ・その後で、撤退によるドラゴン引き寄せも行う。

＊種族特有カード

ブカ	
船カード	・「リーダーシップフェイズ」に、リーダーシップカードの代わりに船カードを1枚プレイする。 ・船影響エリアとして、リーダーシップカードの反対側のボードの隣に配置する。 ・船カードは何枚でも船影響エリアに置ける。 ・船カードは「上陸」するか捨てられるまでアクティブで、戦いの終わりには捨て札にしない。
船カードに積載 3	・「ブースター/サポートフェイズ」にカードをプレイする代わりに、「キャラクター」「ブースター」「サポート」カードのいずれかを1枚、船カードの上に置く。 ＊このカードはプレイしたカードとは見なされず、船カードに置かれている間はアクティブではない。 ・積載できる枚数は、積載量シンボルに表記されている量まで。左図だと3枚まで。
船カードを上陸させる	・「手番開始フェイズ」に船カードを何枚でも上陸させることができる。 ・その場合、船カードの上にあるカードを全て自分の前に並べ、それらをこの手番の手札のように使用できる。 ＊船を上陸させた手番では、「キャラクター」「ブースター」「サポート」カードをプレイできない。 ・攻撃値宣言する直前に、上陸させた船カードと搭載されていて使用しなかったカードを全て捨てる。

＊＊＊種族「ピラー」のカードの能力、「手札を公開する」について＊＊＊

・手札を公開する効果を受けた時、現在の手札全てを自分の前に表向きに全て見えるように並べる。
・これらのカードは、プレイされるか捨てられるまで公開したままとなる。
・公開されているカードは手札として扱う。
・これ以降に補充したカードは、公開しない。

＊＊＊選択ルールで使用するカード＊＊＊

種類	内容
ハイラカード	・「リーダーシップフェイズ」にリーダーシップカードをプレイする代わりに、ゲームボードの互いのサポートエリアの間にプレイする。 ・その後、しかるべき時に効果を解決する。 ・「ハイラカード」は場に残り続けるが両プレイヤー間で場に1枚しか存在できず、「ハイラカード」をプレイした時にすでに「ハイラカード」が配置されていたら、先にあったカードは捨て札にする。
妨害カード	・相手の行動に対して、手番に関係なく妨害カードの指示通りに1枚プレイできる。 ・プレイしたカードは捨て札にし、効果を発揮する。 ・妨害カードでカードの効果がキャンセルされたら、そのカードは捨て札にする。
達成カード	複数回のゲームをプレイで勝敗を決める時にのみ、使用する。 ・「リーダーシップフェイズ」にリーダーシップカードをプレイする代わりにプレイし、リーダーカードの横に置き、しかるべき時に効果を解決する。 ・相手が1枚以上「達成カード」を配置しているときに「達成カード」を配置したら、プレイヤーはそれぞれ「達成カード」を1枚ずつ捨てる。
「選ばれし者～」カード	・「選ばれし者～」で始まるカードの「特殊能力テキスト」の解決は、相手が先に行う。
その他	・「テュテュカード」「精霊カード」には特殊なルールはなく、通常のカードと同様に効果を解決する。

＊選択ルールでのカードに含まれるアイコン

アイコン		内容
	交換アイコン	・「リーダーシップフェイズ」に「リーダーシップカード」をプレイする代わりに、このアイコンのあるカードを1枚捨てて、山札から1枚、補充する。